

日本整形外科学会教育研修単位一覧

第 51 回日本人工関節学会

招待講演

※単位の申請状況は 2021 年 3 月時点のものです。
最新の情報は大会 HP をご確認ください。

No.	演題名	講師	抄録	会場	日時	単位 種別	必須 分野	日整会 認定番号 20-1950
1	Summary of Asia Pacific Venous Thromboembolism Consensus in Hip & Knee Arthroplasty and Hip Fracture Surgery (2020)	Aree Tanavalee	P225	3	8日 16:00~17:00	N	1	034

教育研修講演

No.	演題名	講師	抄録	会場	日時	単位 種別	必須 分野	日整会 認定番号 20-1950
1	人工関節周囲感染の診断 ~最新知見の update ~	小林 直実	P268	3	7日 14:20~15:20	N	6	010
2	人工関節周囲感染の診断と治療：抗菌薬選択	塚田 幸行	P268					
3	TKA の適切なアライメントとは？	松田 秀一	P269					
4	What we can learn from recent research from the National Joint Registry (NJR)	Tim Wilton	P269	3	16:50~17:50	N	14-5	015
5	骨質指標としての骨基質配向性に基づく Additive Manufacturing によるチタン系インプラントの開発	中野 貴由	P270	4	10:30~11:30	N	1	001
6	関節包や周囲筋腱構造から再考する股関節の安定性	二村 昭元	P270	4	15:40~16:40	N	1,11	013
7	人工肩関節：上腕骨側のイノベーション	山門 浩太郎	P271	4	16:50~17:50	N	9	016
8	人工股関節周囲骨折に対する治療戦略	馬場 智規	P271	3	8日 11:10~12:10	N	2,11	021
9	人工足関節の 50 年の軌跡と今後の展望	高倉 義典	P272	3				
10	TKA における適切な関節ギャップの作成法	岡崎 賢	P272	4				

AAHKS combined session:Distinguished Lecture

No.	演題名	講師	抄録	会場	日時	単位 種別	必須 分野	日整会 認定番号 20-1950
1	The Use of Pivot Design Bearings in Total Knee Arthroplasty	Benjamin M. Stronach	P277	4	8日 9:00~10:00	N	12	019
2	Constraint decisions in primary and revision TKA	Brett R. Levine	P277					
3	Techniques of Revision Total Hip Replacement: Acetabulum Revision Using Porous Metal Shells and Augments	Rafael J. Sierra	P278	4	10:00~11:00	N	11	020
4	Outpatient Total Hip/Knee Arthroplasty	Michael P. Bolognesi	P278					

ランチョンセミナー

No.	演題名	講師	抄録	会場	日時	単位 種別	必須 分野	日整会 認定番号 20-1950
1	Long term outcomes of the Corail®: the silent hip	Michel P. Bonnin	P279	1	7日 12:00~13:00	N	11	011
2	当院における TKA 手術と周術期のマネジメント	東 秀隆	P279	3				
3	人工関節外科医の働き方改革~できっこないをやらなくちゃ~	横山 徳一	P280					
4	Taper wedge ステムは Fit and fill ステムに比べて何が有利か？	中島 康晴	P280					
5	軟部組織バランス再考 ~アライメント / インプラントデザインとの関係性~	佐藤 卓	P281	5				

6	THA において私の選択するインプラントとその設置角	久留 隆史	P281	6	7日	12:00~13:00	N	11	005										
7	TKA における三次元術前計画 ーロボット支援キネマティックアライメントにおける有用性ー	二木 康夫	P282	7			N	12	006										
8	New generation TKA- 両十字靭帯機能代償型 TKA の臨床成績と手術手技のコツと Pitfall	龍 啓之助	P282	8			N	12	007										
9	新世代 Mobile-bearing PS TKA- 特殊デザインで中間屈曲位安定性と深屈曲が得れ許容の広い TKA-	箕田 行秀	P283	9			N	12	008										
10	Dorr Type A 狭小髓腔, 若年の大腿骨頭壊死症例に対する THA Modern Hip Management	森田 充浩	P283	10			N	11	009										
11	Tibia - First Patient Specific Alignment Navigated Balanced TKA :Philosophy & Surgical Technique, Patient Outcome and Satisfaction and Alignment Validation	Mark Clatworthy	P284	1	8日	12:30~13:30	N	12	027										
12	Mako を用いた Functional Alignment TKA	Gavin Clark	P284	2			N	12	023										
13	実臨床における Mako Total Knee - 手術計画を正確に再現する手技と導入初期 100 例から得られた知見の報告 -	水島 正樹	P285																
14	Calipered Kinetically Aligned TKA 2021: The Target, Verification Checks, Accuracy, Implant Survival, Complications, and Optimal Implant Design	Stephen M. Howell	P285	3						N	12	024							
15	キネマティックアライメント手技で行った TKA の冠状面アライメント	曾田 是則	P286																
16	各種セメントレスシステムの選択ーFully HA-coated compaction stem への期待	神野 哲也	P286	4									N	11	028				
17	Full HA compaction stem のデザインコンセプトと他システムとの比較	林 申也	P287	5															
18	Full HA-coated Stem Entrada の臨床成績	藤田 貴也	P287																
19	カーブドショートシステム〜フィッティングを重視した medio-lateral fit 固定法とその経過〜	久門 弘	P288	6												N	11	029	
20	3D ポーラスの現状と課題	坂井 孝司	P288	7															
21	変形性股関節症の病態と疼痛メカニズムのアップデート	園畑 素樹	P289	8	N	1,11													030
22	エビデンスに基づくセメントシステムを用いた人工股関節の治療戦略 (ご自身の治療 option を広げてみませんか)	飯田 哲	P289	9			N	11	026										
23	セメントレスユーザーによるセメントレスユーザーのための安心安全セメントシステム導入マニュアル	馬場 智規	P290																
24	変形性膝関節症の疼痛の病態と治療	石島 旨章	P290	10						N	12	032							

アフタヌーンセミナー

No.	演題名	講師	抄録	会場	日時		単位種別	必須分野	日整会認定番号 20-1950
1	【続・続】股・膝関節の変形性関節症に対する APS 療法〜開始2年を経過し思うこと〜	桑沢 綾乃	P291	9	7日	15:40~16:40	N	11,12	014

イブニングセミナー

No.	演題名	講師	抄録	会場	日時		単位種別	必須分野	日整会認定番号 20-1950
1	ロボティックアーム手術支援システム Mako を用いた人工股関節全置換術	菅野 伸彦	P291	1	7日	18:00~19:00	N	11	017
2	The Exeter Hip With Exeter Robotic Assistance - a perfect marriage	John Timperley	P292						

モーニングセミナー

No.	演題名	講師	抄録	会場	日時		単位 種別	必須 分野	日整会 認定番号 20-1950
1	運動器疼痛における神経障害性疼痛の位置付けと課題	住谷 昌彦	P292	4	8日	7:50~8:50	N	8	018

<日本整形外科学会専門医資格継続必須分野番号>

(S) スポーツ単位

(R) リウマチ単位

(SS) 脊椎脊髄病単位

(Re) 運動器リハビリテーション単位

[1] 整形外科基礎科学

[2] 外傷性疾患（スポーツ障害を含む）

[3] 小児整形外科疾患（先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く）

[4] 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）

[5] 骨・軟部腫瘍

[6] リウマチ性疾患、感染症

[7] 脊椎・脊髄疾患

[8] 神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む）

[9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患

[10] 手関節・手疾患（外傷を含む）

[11] 骨盤・股関節疾患

[12] 膝・足関節・足疾患

[13] リハビリテーション（理学療法、義肢装具を含む）

[14-1] 医療安全

[14-2] 感染対策

[14-3] 医療倫理

[14-4] 保険医療講習会、臨床研究／臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済（保険医療を含む）に関する講習会、地域医療／医療福祉制度に関する講習会、専門医としての人間性並びに社会性向上に資する講習会（医師患者間のコミュニケーションに関する講演や専門領域以外の科学的もしくは文化的な講演などを含む）など

[14-5] 医学全般にわたる講演会などで、14-1～14-4に当てはまらないもの